

## (第13報) 全老健、2018年(埼玉)

演題名: CASA が会話力を増強させる効果は9週後も維持された

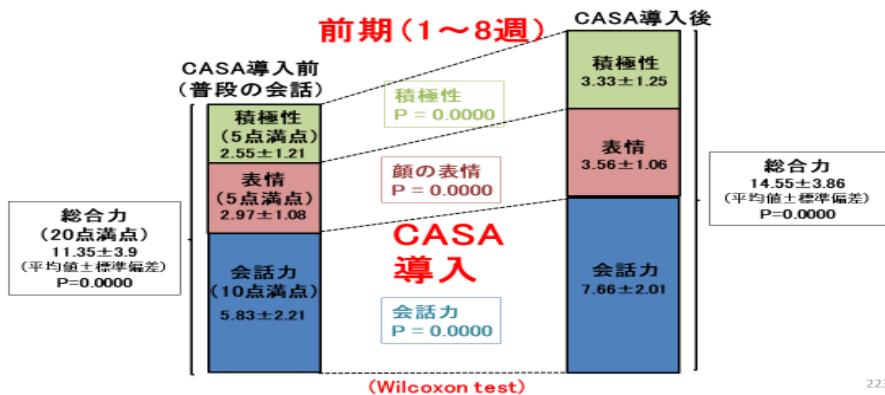
副題: CASA(会話力補助システム)

発表者: 浅田 章、佐藤 愛子、坂上 美幸、福井 あけみ、馬野 久美恵、阿漕 紀子、千葉 喜代美、村中 茂義

所属: すこやか生野

### (結果) 前期(CASA導入の前後)

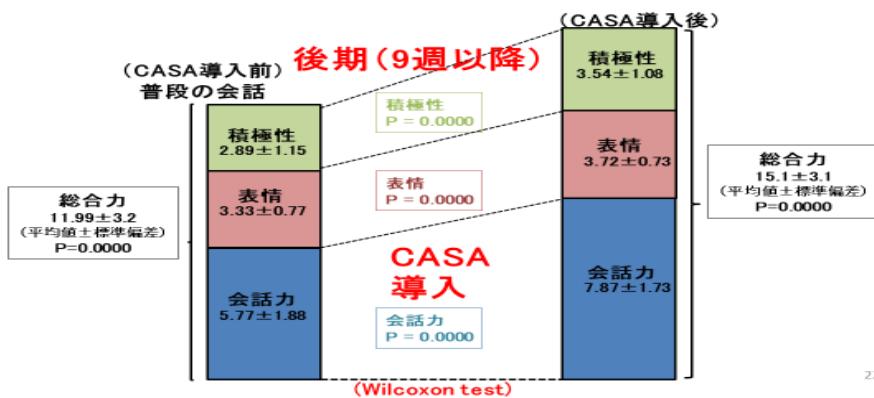
会話力・表情・積極性・総合力(点数)がCASA導入後に有意に改善された  
→CASAの導入により、会話力・表情・積極性・総合力が増強された



223

### (結果) 後期(9週以降) (CASA導入の前後)

会話力・表情・積極性・総合力(点数)がCASAの導入で有意に改善された  
→CASAの導入により、会話力・表情・積極性・総合力が増強された



224

概略: 37名に CASA 導入前後で面談を行った。観察期間は平均 18.9 週で、これを初期(8週まで)と後期(9週以降)に分けた。CASA が会話力を増強させる効果(反応性)は9週後も維持された。この効果を通じて、認知症の方に良い影響を与えていることが示唆された。